授業概要

展示の歴史や展示の諸形態、展示による教育活動を学び、展示の理論と方法を理解した上で、展示の製作の知識・技術を習得するよう講義する。

またさまざまな展示解説の手段を知ることにより、展示解説者としての素養を身に付け、実際に展示を通じた教育活動にも携われるよう指導する。

授業計画

| ¿ | |
|--------|----------------|
| 第1回 | 博物館展示の意義 |
| 第2回 | 展示によるコミュニケーション |
| 第3回 | 展示と展示論の歴史 |
| 第4回 | 展示の諸形態 |
| 第5回 | 専門分野別による展示① |
| 第6回 | 専門分野別による展示② |
| 第7回 | 展示の製作① |
| 第8回 | 展示の製作② |
| 第9回 | 関係者との協力 |
| 第 10 回 | 展示の評価と改善 |
| 第 11 回 | 展示の解説① |
| 第12回 | 展示の解説② |
| 第13回 | 解説パネルの作成 |
| 第 14 回 | 博物館の建築と展示室 |
| 第 15 回 | 展示の課題 |
| 第16回 | 筆記試験 |

到達目標

展示の理論と方法を理解し、学芸員として必要な博物館の展示機能に関する基礎的能力を養う。

履修上の注意

遅刻・欠席をしない。

博物館概論の知識を身につけておくこと。

学期中に博物館の個人見学を課す。

予習復習

館種ごとに異なる展示方法に留意して複数の博物館を訪ね、それぞれの特徴を捉える。

評価方法

学期末試験80%、受講態度20%。

テキスト

教科書は特に使用しない。 授業内に参考文献をあげる。